

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立

春野小学校



目指す学校像

「元気いっぱい 笑顔いっぱい 感動いっぱい 春野っ子」

- 1 学ぶ楽しさや喜びを味わい、互いに磨き合うことができる学校
- 2 安全に配慮し美しく整えられた環境づくりがなされている学校
- 3 家庭・地域との連携を深め、地域と共に生きる学校



■所在地：さいたま市見沼区春野 1-10-1 ■電話：048-685-3055

■FAX：048-685-3488

■交通：東大宮駅よりバスで「春野小学校」下車 徒歩 2分

01 環境保全に寄与する児童を育てる環境教育の充実



本校は環境教育の取組を教育活動の柱の一つに位置付けています。本校の目の前には多目的遊水地があり、ここには、一年を通して野鳥が飛来し、絶滅危惧種のタコノアシの自生も確認されている自然豊かな場所です。本校は、この立地条件を生かし、総合的な学習の時間を中心に、地球に優しい主体的な行動がとれる児童の育成を目指しています。

総合的な学習の時間では、多目的遊水地の生き物調査やごみ調査からの「ごみ0作戦」の実践、委員会の活動では、グリーンカーテンづくり、絶滅危惧種タコノアシの栽培・繁殖、牛乳パックリサイクル事業への協力、学校単位として、ごみの分別、PTAと連携した古紙等の資源回収事業への協力を行っています。

また、夏季休業中には希望する児童が学校に集まり「6安全な水とトイレを世界中に」についての研究、施設・設備・薬品等を教員とともに使用して行いました。



02 「自助」・「共助」ができる児童を育てる防災教育の推進



いつ発生するか分からない地震、火災等の自然災害に対して、正しい判断をし、自分の命を自分自身で守っていく力を児童に身に付けさせていくことも学校教育においては大切です。本校では、「自ら安全な行動ができる」、「自らの命は自分で守ることができる」児童の育成を目指しています。

6学年では、これまで学んだ知識に加え、起震車体験を通し、より防災への理解を深めています。安全指導では、地震や火災だけではなく、竜巻対応訓練、シェイクアウト訓練、防火シャッター作動・防火扉体験訓練等の多様な訓練を実施しています。



03 地域の特徴を生かした「春野っ子米スマイル30プロジェクト」



本年度は創立30周年を迎えるにあたり、地域の特徴を生かして、児童自身が米作りを体験し、できあがった米は給食としていただく「春野っ子米スマイル30プロジェクト」を実施します。広く地域の協力をいただき、本年度は全学年で大々的に実施しますが、持続可能な取り組みとするため、来年度以降の取り組み方についても検討をしています。

